

2022 年度 一般社団法人日本臨床化学会 評議員会議事録

日時 : 2022 年 10 月 01 日 (土) 8:45-9:10

会場 : 富山県民会館 第 1 会場「ホール」

議長 : 三井田 孝 理事長

出席者数 55 名、委任状 11 名、議決権行使書 63 名、計 129 名、全評議員数 168 名

議 題

1. 報告事項

1) 庶務報告 (山田 庶務担当理事)

①学会会員現状報告

・2022 年 9 月 20 日時点で、正会員 1,440 名、正会員 (30 歳未満) 145 名、評議員 168 名となっており、会員数は増加している旨報告された。

②事業報告・事業計画

・2022 年 4 月以降に開催された会議、学会誌発行などの報告ならびに本評議員会以降の会議などについて報告された。

2) 常置委員会報告 (山田 庶務担当理事)

①編集委員会

・刊行状況 : 第 51 巻 3 号 (7 月 29 日発行) まで発行済。
・ACB 報告 : IF は 2.5。日本からの投稿を増やしてほしいという依頼が入っている。
・リポジトリ公開 : 他学会などの規約を参考にして内規を作成予定。

②国際交流委員会

・IFCC : IFCC WorldLab Seoul 2022 & APFCB Congress にて仁井見先生が発表した (Web 参加)。
・IFCC : POCT Satellite Meeting Naples 2023, 2023 年 5 月 19-20 日開催
・IFCC eNews : 学会賞受賞者の研究紹介を投稿・掲載済
・APFCB News : 第 61 回日本臨床化学会年次学術集会報告 2022 Issue 1 号掲載済
・今後の国際学会の報告 : 2023 年 5 月 21-25 日 XXV IFCC-EFLM WORLDLAB-EUROMEDLAB ROME 2023. ローマ, イタリア、他
・Medical Laboratory Professionals Global Week への動画協力 : 毎年 4 月中旬に Global MEDLAB Week (臨床検査週間) が催されている。今後も継続的に動画提供の依頼が予想されるので、国際交流委員会として 60-90 秒程度の動画作成協力を会員に向けて行ってはどうかという提案があり承認された。
・JSCC からの海外発信 : 職場紹介として検査室または研究室紹介を執筆頂ける方を推薦頂きたいとの提案があり承認された。理事長より、会員宛の案内文を作成してほしいという依頼があった。

③教育委員会

・認定臨床化学者 : 新規申請 13 名、更新申請 12 名が書類審査で合格となった。
・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理者指定講習会 : 年会最終日に開催する。
・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理者制度 : 第 6 回認定試験 (2022 年度) は 12 月中旬実施予定、会場は文政学院大学を予定。日程が決まり次第案内をする。
・第 1 回更新申請 : 登録更新申請期間は 11 月 1 日 (火) ~11 月 30 日 (水)

- ・更新セミナー：第 61 回年次学術集会セッションより抜粋した 4 セッションを更新セミナーとして公開する。オンデマンド配信は 10 月 3 日開始予定。更新セミナーとしては分割型のため、A. B. C の 15 単位を取得する必要があるが、精度管理に関連する研修会として参加する場合は 10 単位が取得可能。

④学術連絡委員会報告

- ・プロジェクトに関する進捗状況を整理した。
- ・2023 年度日本臨床検査医学会共催シンポジウム担当は基準範囲共用化委員会に依頼した。
- ・プロジェクト申請～終了までの手順について、和文投稿の際の記載に関するガイドラインに該当しないものがあるため、一部再検討をする予定。

⑤集会・広報委員会

- ・学会ホームページのバナー広告の掲載位置を変更し、右上側に移動させた。
- ・掲載位置によって不公平がある可能性もあるため、順番を変えるなど検討する。
- ・バナー広告については企業懇話会の意見も伺い検討する。

⑥学会賞選考委員会

- ・JSCC Student Award 報告：厳正な審査の結果 10 名が選出された。

⑦法務委員会

- ・利益相反は 218 名中 215 名から回答があった。未回答の方には事務局より連絡をしている。所属が変更されていた方もいたため、会員登録情報の更新を徹底してほしい。
- ・利益相反登録用のフォーマットを次年度用に 4 点改定する予定。
 - ・企業や営利を目的とした団体からの報酬などの記載欄が足りない場合の項目欄に「企業名・金額」を追記
 - ・寄付講座設置期間に「開始年月日・期間」を明記するよう追記
 - ・申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者がいない場合は氏名の記載を不要とする
 - ・企業の「執行役員」の方で COI が記載されていない場合、記載を依頼する。
- ・倫理マネジメント教育：今後、倫理マネジメント教育の必要性があることから法務委員会で担当し、細則にその旨追記する。

⑧あり方検討委員会

- ・JSCC Student Award に関する内規の作成を理事長に依頼され、短期間ではあるが完成させて、今年度から実施することができた。
- ・上記のような案件で検討が必要なものがあれば提案していただきたい。

⑨若手育成委員会

- ・若手の育成と交流を目的として常置委員会として活動を始めている。9 月 20 日に勉強会を WEB で開催した。参加者は約 80 名であった。理事長より、共同企画などを検討してほしいという提案があった。

3) 支部報告

- ・各支部は活発に活動が行われている旨報告された。

4) 学会賞報告・Young Investigator Award (YIA) 報告 (三井田 理事長)

- ・今年度の受賞者は下記のとおり決定した。会員総会にて表彰式を行う。

「学会賞」学術賞 1 名、奨励賞 2 名、論文賞 1 名、技術賞 1 社、「YIA」9 名

5) JSCC Student Award 報告 (三井田 理事長)

- ・今年度より新たに JSCC Student Award を設置した。受賞者は 10 名となった。会員総会にて表彰式を行う。
- 6) 認定関連報告 (三井田 理事長)
 - ・ 2022 年度認定臨床化学者は、新規 13 名、更新 12 名が審査に合格し承認となった。
 - ・ 認定臨床化学・免疫化学精度保証管理者 指定講習会は年会最終日に開催する。
 - ・ 認定臨床化学・免疫化学精度保証管理者制度の試験実施、更新申請、更新セミナーなどについて報告された。
- 7) 第 63 回年次学術集会報告 (吉田 第 63 回年次学術集会長)
 - ・ 2023 年 10 月 27 日 (金) ~29 日 (日) にソラシティカンファレンスセンター(東京都)で開催。
- 8) 第 64 回年次学術集会報告 (山田 第 64 回年次学術集会長)
 - ・ 2024 年 8 月 30 日 (金) ~9 月 1 日 (日) に宇都宮市で開催予定。
- 2. 審議事項
 - 1) 第 65 回年次学術集会長選出について (三井田 理事長)
 - ・ 第 65 回 (2025 年度) 年次学術集会長候補について、集会・広報委員会より下記の候補者の提案があり、評議員会にて承認となった。
齋藤邦明先生 (藤田医科大学大学院保健学研究科 教授)
 - 2) 2023 年度予算案 (菅野 理事)
 - ・ 2023 年度の予算案について、収入の部、支出の部に関する詳細について説明があり、評議員会にて承認となった。
- 3. 閉会の辞 (三井田 理事長)
 - ・ 三井田理事長より挨拶があり、評議員会は閉会した。

以上

2022 年 10 月 26 日

一般社団法人日本臨床化学会評議員会

議長

三井田 孝



議事録確認者

川崎 健治



議事録確認者

濱田 悦子

